

シン路情報

利府高等学校進路指導部

推薦に値する人間とは？ 号

【シン路の教科書】5ページには、こう書いてあります。『推薦会議を通った生徒は「学校長が責任を持って推薦する」という意味をもう一度考えるべし』と。寒さも一気に増してきました今日この頃、沖縄那覇では連続真夏日になっているという、日本は意外に広いぞ！という感じです。今号では、先日行われた推薦会議を受けての大学を中心とした進学状況についてお知らせします。

<推薦会議について>

先日10月12日に校内推薦会議が行われました。参加者は校長・教頭を初め、主幹教諭、教務部長、生徒指導部長、スポーツ科学科長、3年次主任・3年次担任・副担任、進路指導部となります。約100名の生徒が推薦入試受験を希望しました。利府高校の場合、推薦とは大きく分けると3つあります。



----- [指定校推薦] -----

上級学校（大学・専各学校など）が指定した特定の高校のみを対象とした推薦入試です。高校ごとに推薦枠（人数）が決まっています。学業成績や部活動、課外活動の実績などをもとに「校内選抜」がおこなわれます。最終的に推薦枠に選ばれた生徒だけが、推薦入試を受ける流れになります。推薦入試自体の合格率はほぼ100%です。大学と指定校の信頼関係の上に成り立っている推薦入試です。そのため、大学入学後も、卒業した高校の代表であるという自覚を持って、大学生活を送ることが大切です。

指定校推薦の説明のところに波線で書いていますが、推薦入試を受験する生徒、また合格し入学する生徒は、「卒業した高校の代表であるという自覚」を持ってきていますか？

利府高校では毎年多くの3年生が推薦入試で受験し、合格しています。が、推薦入試を甘く考えている人はいませんか？AO入試も同様ですが、どうしてもその大学のその学部学科に行きたいからAO入試や推薦入試を一つの手段として受験するのであって、本当に行きたいなら一般入試まで見据えなければおかしくないですか？

----- [公募推薦] -----

大学が求める出願条件を満たしており、本人に対する高校からの推薦があれば一校から何人でもでも応募できるのが公募推薦です。ただし、指定校推薦とは異なり、必ずしも合格できるとは限りません。出願書類のほか、面接や小論文を行うケースが多です。国公立大学の推薦は基本的にこの公募推薦という形になりますが、推薦人数が決まっている場合が多いです。

そして、入試を受けること、合格することがゴールなのでしょうか？違いますよね？大学に入ってやりたいことがあるからですよ？

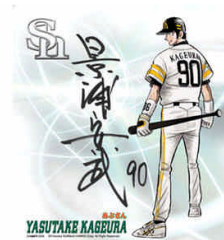
以上！

----- [スポーツ推薦] -----

一般的には公募推薦の中に含まれますが、利府高校では別途示したいと思います。各種大会での実績がある、または大学のセレクションを受けて、大学の運動部に認められた生徒で、出願条件を満たしており、本人に対する高校からの推薦があれば受験できる推薦入試です。ただし、学部学科が希望通りにならない場合もあります。スポーツ推薦を考えている生徒は顧問の先生とよく相談しましょう。

~~~~~ ためにならないcolumn ~~~~~

前号ではセ・リーグ優勝の広島について書きましたので、今号ではパ・リーグ優勝のソフトバンクについて。今のソフトバンクからは想像出来ないでしょうが、ホークスが苦しんでいた時代がありました。その中でも忘れられないのが、1996年ダイエーホークス時代に王監督に対してファンが取った事件でしょうか？あえて事件と書きますが、「世界の王」に対してリスペクトがなさ過ぎる！「ファンが熱かった時代だから」で片付けてはいけないことですね、以上。



利府高生に送る言葉 第5弾

【人の生き方に昔も今もないさ。…それでも合わないのなら仕方がなかりょう。】

景浦安武（あぶさん）